

講習会「無停電電源システムの技術動向」のご案内

情報化社会の高度化とともに、製造工場、サービス業、事務所ビルや病院などあらゆる業務で、コンピュータによる業務の無停電化が必要となっています。停電や瞬時電圧低下などの影響を防ぐために、無停電電源装置を設置することが求められています。

このような現状を踏まえ、「無停電電源システムの技術動向」と題して、「無停電電源システムの技術動向」、「無停電電源システム用蓄電池の技術動向」の2つのサブテーマで講習会を開催いたします。サブテーマ「無停電電源システムの技術動向」では、無停電電源システムの回路方式と最新の高信頼性システムの技術動向について、サブテーマ「無停電電源システム用蓄電池の技術動向」では、最新の蓄電池と保守技術について解説いたします。奮ってご参加下さい。

記

日時 2010年10月7日(木) 13:30~17:00
場所 学校法人鶴学園 広島工業大学 広島校舎 201号室 広島市中区中島町5-7 電話 082-249-1251
交通 市内バス「平和記念公園前停留所」から徒歩3分、市内電車「袋町または中電前電停」から徒歩8分
講師 末吉 暁 氏(株式会社 東芝) 萩原 靖 氏(株式会社 GSユアサ)
講習内容

時間割	講習内容	講師
13:30 ~ 13:40	支部長挨拶・講師紹介	
13:40 ~ 15:05	無停電電源システムの技術動向	末吉 暁 氏 (株式会社 東芝)
15:05 ~ 15:15	質疑応答	
15:15 ~ 15:25	休憩	
15:25 ~ 16:50	無停電電源システム用蓄電池の技術動向	萩原 靖 氏 (株式会社 GSユアサ)
16:50 ~ 17:00	質疑応答	

受講料 会員 4,000円 会員外 6,000円 (テキスト代を含む)

テキスト 当日、会場にて配布します

定員 50名

申込方法 指定銀行に受講料を入金と同時に、下記申込書に必要事項を記入し、FAXにてお申し込み下さい。
(振込者氏名確認のため)

振込先 広島銀行本川支店 普通預金 3226458 社団法人電気設備学会中国支部
(銀行振込控をもって、領収書に代えさせていただきます。領収書は発行いたしません。)

受講券 1) 申し込み受付後、受講者宛に受講券及び会場案内図を FAX でお送りします。

2) 受講券は、当日受付に必ず提出してください。

ご注意 受講料の返金は、一切いたしませんのでご注意ください。

申込先 〒733-0036 広島市西区観音新町1-1-36 株中電工 技術センター内

社団法人電気設備学会中国支部 事務局

電話 082-294-0560 FAX 082-294-0711

主催 (社)電気設備学会中国支部

共催 (社)電気学会、(社)照明学会、(社)電子情報通信学会、(一般社)情報処理学会 各中国支部

(社)空気調和・衛生工学会、(社)建築設備技術者協会 各中国・四国支部

(社)日本設備設計事務所協会 中国・四国ブロック会

講習会「無停電電源システムの技術動向」申込書

(: 無停電電源システムの技術動向, : 無停電電源システム用蓄電池の技術動向)

受講 No	受付日

受講者氏名 (所属学会)	勤務先・部課名	勤務先住所
(学会)	電話 FAX	〒
受講料 会員 4,000円 会員外 6,000円 (いずれかに印をつけてください。)		

* ご記入いただいた個人情報、本講習会の運営に関わる以外での利用はいたしません。